

吉祥寺東コミュニティ通信

きゅうほ

九浦の家だより

●NO. 100 13.07.01

吉祥寺東コミュニティ協議会

● 武蔵野市吉祥寺東町 1-12-6

吉祥寺東コミュニティセンター(九浦の家)

●電話0422-21-4141

五日市街道に 燕かえる

五月29日、吉祥寺大通り五日市街道横断歩道をわたっていると、聞き覚えのある独特のさえずりがきこえます。茂木モーターズのおじさんたちが笑顔であごをしやくる方向、整備場の梁に燕が2羽。

東町では、毎年数日飛ぶ姿は見かけても、営巣は05年のメガロス駐車場が最後で、以来8年ありません。

毎日観察していると、巣はないものの茂木モーターの西側小路の電線にまだいる。ついに、六月3日、向かいの五日市街道本町側住友林業ショールーム車回しの梁に、向こう向きに作りはじめた巣を確認。

上住友林業 左toy cat

吉祥寺の燕の巣は、井の頭通りの国際タクシー詰め所に集中してしました。今ここは大々的に建替え中で、車出入りの保安係のおじさんによると道路の向かい側に巣が1つあるそうです。場所に困って五日市街道にも戻ってきたのでしょうか。六月20日燕が一羽巣に座り込んでいます。先立って、本町の吉祥寺図書館東バルサミコの内壁に中断した巣。その後同所ToyCat側の壁に巣が作られ、燕の糞にご注意の張り紙が出ました。久しぶりに2組が営巣です。

吉祥寺東コミュニティ協議会 九浦の家 25年度総会報告

年間テーマ「安心して暮らすためのまちづくり」

四月20日(土) 14時から、三丁目大栗和憲さんを議長に25年度総会が行われました。参加43名。

24年度事業報告・決算報告 25年度事業計画案・同予算案が拍手で承認されました。規約の運営委員数を50に改訂。

当日初めて、総会が行われた午後、全館休館扱いにしました。総会に集中できて良かったとの評価です。

◎**休館日** 毎月第3水曜日と年末年始8日間 開館9時半 閉館21時半

◎**部屋の利用** 原則1単位 午前(9:30~12:30) 午後(13:30~17:30) 夜間(18:00~21:20)

◎月例の運営委員会の他、参加自由の「つどい」が毎月第4木曜午後19時~主催事業

ほぼ昨年度を踏襲します。アジアを知ろうは、「台湾」を準備中です。主催教室

・囲碁を楽しむつどい(毎月第4日曜日午後1時~)

・初級囲碁講座(毎月第2・4木曜午後1時半~)

・初心者囲碁教室(毎月第2・4土曜午前) 太極拳(毎週土曜日午後6時半~、第3は本宿コミセン) 競技かるた(毎月第2・4土曜日午後)

予告

◇つどい七月31日(水) 19時~ 「緩和ケア入門」 秋山修日赤医師

◇アジアを知ろう台湾編「初めての台湾」八月3日 予定です

◇つどい八月 日程市報で確認 地元選出議員との懇談会 第2回 桑津昇太郎議員

◇本宿盆踊り 八月17・18日

◇3コミネット市議との懇談会 八月31日 18時~本宿コミ

◇東部ファミスタバル 九月8日 10時 本宿体育館 東部福祉の会

▼九浦・本宿・南町コミネット事業 (外環問題協議会 市議会議員と懇談会) ▼福祉公社健康クラブ体操

◎コミュニティ通信「九浦の家だより」1983年創刊年4回発行 今号で100号に。

総会終了後、1時間、懇談交流会を行いました。

代表 小林宏

副代表 山口智章

青木一郎 山路千代子

会計 宮沢元英

苧坂敬子

監査 小峰ヒデ子

伊藤義則

以上の皆さんが本年度役員に選出されました。

決算報告は3面をご覧ください。



■ 委託金の部

収入額	4,400,000
支出額	4,289,415
精算額	110,585

■ 補助金の部<収入>

市補助金	2,063,000
前年繰越金	1,121,624
雑収入	933

<支出>		計		3,185,557			
事業費	438,193	アジアを知る会	87,965	囲碁入門	10,000	かるた大会	14,940
		バス研修	39,950	初級囲碁	8,728	囲碁大会	11,054
		おもちつき	63,428	コンサート	36,477	地域活動費	25,000
		子ども会	15,426	私たちの町企画	44,225	落語会	71,000
		太極拳	10,000				
運営費	365,820	お茶	13,697	管外研修	6,000	つどい	22,120
		委員会	59,270	バス研修代	84,000	カナルマスター	13,980
		事務会議	16,900	研連	8,314	臨時委員会	20,160
		総会費用	30,000	七夕他	3,949	祝賀会	2,000
		研修	75,200	館内整理	7,480		
消耗品費	310,062	お茶・麦茶	6,211	エプロン	63,483	門松	700
		有料ゴミ袋	10,000	防災用ランタン	18,800	ほうき	1,340
		封筒	17,010	名札	10,000	シュレッダー	2,880
		事務用品	17,292	スリッパ	31,409	電池	4,449
		玄関マットリス	35,910	台所用用品	14,270	レンジ	9,310
		フックスリボン	3,480	トレットペーパー	11,952	コピー用紙	17,070
		プリンターインク	15,820	蛍光灯	5,054	プリンター	564
		タッパ	380	本	7,265	トイレ用品	1,428
		散水用品	1,727	救急用品	1,870	ネット	388
印刷製本費	650,984	九浦だより	365,925	印刷インク・マスター	128,358	コピー保守リス	49,991
		配布代	52,520	印刷機リス代	151,620	コピーリス代	163,800
				印刷機売上	△185,230	コピー売上	△76,000
購読料		月刊誌	14,160				
通信交通費	67,600	ピンク電話	40,430	交通費	12,080		
		電話売上	△990	切手、はがき	16,080		
IT関連費		IT	50,610				
研連負担金		コミュニティ	40,000				
修繕料	238,720	ガラス落下防止	58,920	ホール蛍光灯取替	39,750	ストーブ修理	5,460
		カーテンクリーニング	107,600	障子取替え	17,540	コンセント	9,450
備品費	94,520	電話機	15,600	囲碁19路盤	14,920	転倒防止棒	10,000
		テーブル	54,000				
2,270,669	繰越	914,888					

街づくりができる

外環地上部街路問題

第14回外環地上部街路に関する話し合いの会が四月25日19時から公会堂でありました。第13回につき、予定が延期されていた武蔵野地域に関する現状・課題データ集、武蔵野市による「外環ノ地上部街路の整備に関する課題等」の発表と、西村構成員提出「東京外郭環状道路の主な経緯」、浜本構成員の「外環地上部街路についての主張」の説明が行われましたが、まだ市民側の意見が2つ先送りされており、浜本意見への質疑、意見交換は次回に延期となりました。都の整備効果データの説明にも入れませんでした。辛島課長から、時期未定ながら大深

東部防災会総会から

「見直される地域防災計画と東部防災会に望むこと」

市防災課長西川和延氏の講演です。東日本大震災を経て、昨年度女性を含む7名の専門委員により、武蔵野地域防災計画修正計画を策定、四

度法の申請準備中という説明と、練馬の1キロにつき、「認可されたのは1キロ部分だけと認識している」との答弁がありました。

第15回話し合いの会は、七月5日19時から商工会館です。武蔵野市にとって、「その2道路」が必要かという本題が始まるかもしれません。

5/19

月議会で承認されました。東日本震災で計画と実際の差を痛感しました。当市の想定被害は阪神大震災に近いと思われまます。阪神大地震は早朝、在宅中で、死亡者の90%が即死状態。自宅の耐震の備えの重要性を示しています。また、阪神でも東北でも、避難所生活の不便さが、より弱い方にストレスを与え、被害を増幅しました。要点は、武蔵野は地盤は比較的安定している（スポットで弱いところはある）、避難所は開所するが、自宅に安全な所があれば自宅・自宅の庭などで生活し、必要なものは避難所で配布する。来るのが大変な人には届ける、というのが、市の今後の考え方です。住宅の耐震化、一部でも潰れない場所を作っておくことが大事です。

現在、市内10カ所に東部防災会のような防災組織が出来ているので、若い世代にも参加呼びかけをし、いろいろな機会を使って慣れて欲しいです。備蓄は特別な保存食でなくても、乾麺、そば、乾物や缶詰など日常使うものを切らさぬようにしておけばよい。水だけは最低3日分備蓄して欲しい。課題は上水（水道）の確保

昭和29年に給水開始したので既に60年。家庭への枝管は耐震化が86%と進みましたが、本管と、大野田・境の2浄水場のタンクや多くの深井戸は老朽化で限界近く、改築には莫大なお金がかかり、武蔵野市だけ独立の水道は、こぶがやられたら給水不能となるため危機感が強まっています。本管の耐震整備率は29%。なしに近いです。

◆東町の火災 四月から0件。

- ◎四月8日小学校入学式。本宿小新入生40名(男子25、女子15)と転入生9名全校児童264名で平成25年度をスタート。一年年2クラス全校10クラス。
- ◎教職員の変更が多い年です。河合千代先生(退職)。加納史子(伊藤史代 泉誠一郎 養護の瀬戸志乃の4先生と都講師中能美香先生)転出。藤原明香(菅野香織 村田佳世子、星芝卓郎、飯田明日香先生と、養護の富岡英子先生(新規採用)が赴任されました。栄養士の田中浩子さんは桜堤調理場の村田佳栄子さんと交替。他に市講師西川侑希先生、理科指導員沼部佳世子先生、一(四年の英語に親しむ)にピーマンアンドリユー スコットさん。
- ◎第四小は一年生2クラス。佐藤幹夫校長(退職)。仲宗根佳子(濱田圭悟 千田倫子の3先生)転入。河村祐好副校長が校長に。副校長村松良臣先生、前田希久子(藤代千哉 田辺結 武井麗生の4先生が御着任。市理科指導員に若狭和則先生。
- ◎四月9日第三中学校入学式。新一年生4クラス男子59 女子53 合計112名です。音楽の中村克彦先生が一中に転出。13年間の指導の成果は三中の吹奏楽合唱の素晴らしさです。後任に石森賢一先生。養護の村田伊佐子先生の後任は池山ひろみ先生。社会の千葉晃先生(転出。桐山美里先生が新規採用です。英語の川邊真梨子先生は育休に。
- ◎雨模様六月19日、東部防災会が本宿小学校の防災倉庫点検を行いました。
- ◎七月3日(水)三中で、東部防災会が学校、生徒と共に防災倉庫見学と仮設トイレ組み立てなどを行う予定です。

のは、そこで生活する私たちです。

右写真は合流改善用巨大水槽の内部です。ニューマチックケトン工法で基盤の下を掘り、パイプを通して大きなバケツで土を運び出し、掘った分基盤を沈め、上に写真のような梁と柱を造っていきます。幅1m以上。地震で水が揺れても破損はなさそうです。

着工1年。東北復興の資材や人手不足に加え、稠密な関東ローマ層を削つて刃口を水平に沈めるのに時間を要し工事が遅れ気味なため、近所と工事連絡会の了解を取り、土曜日の工事や音・振動の少ない基盤下の掘削作業の時間延長21時(作業員退出22時)を行って、年度内完成を目指しています。今後地下の作業で加圧が始まると、作業員が地上の気圧になれるのに時間が要り、退出22時半が予想されます。(土搬出



一丁目合流改善施設



左下は基盤下に人が出入りする筒状マンロック(は7時まで)すでに上部公園(仮称東町一丁目公園)に関するワークショップが四月から始まり、六月13日の第3回で公園の機能別のゾーニング案が3グループごとに出されました。これを次回七月11日予定の第4回ワークショップで、2案か1案に集約した「絵」が出され、七月29日の第5回最終回で基本案をまとめる予定。

吉祥寺の宮本小路公園

三月の最終ワークショップで基本プランが決まり、パブリックコメントには27の意見がありました(市HP参照)。基本プランに基づき詳細設計中です。工事開始は十一月頃で、来年四月のオープン予定です。この夏秋は国の補助金の申請などの事務手続きがあり、業者はこれから決めるそうです。

東町一丁目 道路問題

十二月住民集会後、署名して下さった皆さんの結果報告について、五月三日ワーキンググループの集まり以降、文案をメールのやり取りで検討しています。ワーキングメンバーにもこの結果について色濃い不満感があります。

東町(吉祥寺東部)ニース

これが梅雨?乱調の天候です。世界的に変調だぞつです。

◎鈴木道場に住みついたハクビシン、つばいの水を飲んでいました。

◎五月末、東町公園のねむの花が満開。木が高くなつて(気づかれませんが)六月下旬、うぐいす小路東の小路のM家のミモザの種を、インコの群れが、音を立てて啄んでいました。

◎女子大通り四軒寺交差点すいすいプランに店がかかる巴里院が、八月末で閉店。隣のみずず建設本社社屋も前面を削るそうです。

◎しんむら整形外科クリニックが、本町水門通り吉祥寺イトビルに開院。

◎ケユカの後J.L.A. Francfrancの家具店と西奥のCafeが五月10日開店。

◎トヨペット向かい三和薬局東隣の地下に釣りカフェ「a Cafe」開店。エヒガニ釣りながらコーヒーと食事を。

◎五月30日、キリバーあと「Cafe」ラナスがオープン。パスタ他。

◎五月22日、プール開き前に本宿小路公園予定地東側の駐車場との境の塀が、半分取り壊しに。六月の公園予定地は、タケニワサが茂り、泰山木が咲き、ピワが実りました。

◎五月中旬、美大生が絵を描いた宮本小路公園予定地東側の駐車場の境の塀が、半分取り壊しに。六月の公園予定地は、タケニワサが茂り、泰山木が咲き、ピワが実りました。

◎青少協の子どもを守る家懇談会の折、レジデンス前のバス停「三中前」が暗いという話が出て、青少協から

左下は基盤下に人が出入りする筒状マンロック

改善の要望または陳情を予定。

◎四月7日の本宿桜まつりは前夜悪天。グラント不良で中止。一年生がすっかり一人前。最後のリレーで赤の逆転勝利でした。

▼六月14と15 授業参観。15日は保護者も一緒に地震避難訓練をしました。本宿小は防災教育研究開発校です。

◎三月30日三中体育館での第13回スプリングコンサートは素晴らしかった。中村先生の指導をつけたOB OGのバンドが出来ているのがまたうれしいですね。

◆東町交通事故(3月26~5月27)人身事故(自動車に過失あり)車×自転車2車×バイク1(自転車に過失あり)自転車×車1計4件 物件事故 東町26件(一丁目15、二丁目5、三丁目4四丁目2)。自転車に絡む事故が多発。

六月23日午前、五日市街道の宮本小路横断歩道南側の信号機の柱に、乗用車のフロントが食い込み大破損。エアバッグで運転手は無事。でも対向車線に東向き???

◆東町の事件

ひたくり三丁目深夜女性が自転車からバックをひたくりられる。携帯をバックに入れていたため通報できず帰宅後に通報。通報が遅れるほど検挙が困難。

窃盗なし。四月6・24・28日、不審者の110番通報がありました。泥棒は必ず下見をするので、不審者はすぐ通報を。車上ねらい 三丁目で無施錠のトラックからバックを盗まれる。自宅敷地内駐車車も施錠して下さい。

送りつけ詐欺(覚えのない商品が送りつけられ、着払いで支払ってしまう)に注意。



地震がおさまリ、校庭避難の途中、余震発生の想定で、体を守る態勢をとる一年生。

1月「地域と学校の連携」

「開かれた学校づくり協議会」について本宿小の委員である小峰光弘さん、四小の委員の青木一郎さんによる、構成、役割等の報告。参加者から「地域も学校も教育力が落ちぬよう双方が力を合わせる必要がある」「親の間に学校教育はサービスとの意識が広まっている。親も教師と一緒に頑張って学校をつくる意識をもつてほしい」「引越してきた子どもが隣の学区の学校に入ってしまったことが少なくない。教育委員会の対応が「因ではないか」などの発言がありました。

2月「東町の昭和史昭和10〜20年代」

東町二丁目子ども時代を過ごした伊丹滋典さん、倉光祥子さん、長谷川耿さん。「終戦間際になると軍刀を帯びた尉官が小学校に詰めるようになった」「成蹊の中に高射砲陣地があって、東町に高射砲の破片が落ちてきて、朝それを集めるのが子どもの遊び」「二つ違いの姉がピアノを弾いていたら、暗号を送っていると憲兵に疑われ、ピアノを調べられた」「善福寺公園でよく遊んだ。鬼ヤンマ、銀ヤンマが沢山飛んでいた。トリモチは清水屋さんで売っていた」「善福寺池ではシジミやドジョウが取れ、家で親に喜ばれた」「ヒバリ、スズメも捕まえて食べた」など終戦前後の食べものに苦労したけれど自然が豊かだった子ども時代。

4月「地元選出市議との懇談会」

第1回深田貴美子議員。参加者20名で、現在の議会での課題の他、吉祥寺の暮らしについて、以前に比べ不満に思うこと、

なぜそれが改善できないかなど、参加者から次々と質問が飛びました。受けて立った深田議員は、意見はとても参考になって有難かったと言っています。次回は夏に桑津議員の予定。

5月「生き方を考える」 23日19時

島本誠永さんを迎えた九浦ホールは檀家さんも含め45名の参加者で満杯。中・高讃美歌を歌う学校を出て、大学途中でわけあつて佛教系大学に転入。安養寺住職になられた方の「生き方」について、興味深々。

大学で「まず考えましょう」が先生の最初の言葉だった。仏教は人格を高めることを目標とする。人格を高めるとは良い人となること。良い人が集まれば幸せな世の中になる。勝れた人格に触れ自分も精進しようという風習であつて、信仰ではない。日本では違う宗教行事を次々やる。節操がないというより互いの宗教を敬いあう美風ではないか。日本のことも客観視する。仏様素晴らしい人が沢山いるという認識。そういう人が私を見ている。みられている。という意識。



仏陀は城門を出て人生の悩みに気付く。人は生まれて万物の摂理に則る。だから明るく生きなければ。(要旨文責原 記録は窓口に)

6月「市民が見た武蔵野市の財政」

昨年「市民による武蔵野市財政白書」をつつた伊藤徳子さんに聞く。

吉東・南・本宿3コミセンネットむさしの地区外環境問題協議会

六月27日(木)19時より、南コミで25年度総会を行いました。24年六月東京外かく環状国道事務所長宛てに、武蔵野市民との懇談会を要望中ですがまだ回答なし。総会後、古谷圭一東京理科大名誉教授 大気環境学会員の講演 「PM25って何？大気汚染物質、どこから、どんなに、どうして？」 引き続き地上部道路の必要性が登場しそいうな次回に向け、資料を皆で猛勉強中。

東コミ局センターからお知らせ 13.07.01



- ▼九浦の庭の築山の、枯れたイヌビワを撤去した後に代表と花好きの浅井さんが身延山のしだれ桜を植えました。根付くか。
- ▼昨年好評だった「七夕の笹に願いを」短冊を沢山用意しました。
- ▼九浦活性化プロジェクト2年間で60余の提案で貢献。窓口担当とその他運営委員との壁をなくし、新人運営委員の定着度を上げるのが目下の課題。
- ▼「運営委員必携コミセン用語集」完成。運営委員で最終チェック中です。
- ▼初級囲碁教室の指導者である大窪教海さん、教室開講以来無欠勤。この六月で481回を越えました。生徒延べ200名。
- ▼九浦の家の看板が南からくると見えにくいと指摘を受けました。電柱が邪魔。

- ▼昨年アジアを知ろうシンガポール編第2回「シンガポールの魅力と影」駐在員として滞在していた浅井信也さん、映画などの文化と風土に魅せられた旅人大栗和憲さんの二人が、観光地としての魅力や楽しみ方を語りました。綺麗で安全、食べ物おいしい。外国人には住みやすい。でも政治に組み込まれたコミニティセンターは、存在さえ気づかなかつたそうです。
- ▼今年度アジアを知ろうは台湾です。
- ▼五月26日フリマ、好天で、開場前にかんりの行列。来場者午前500人午後100人。あまりの混みようで、運営委員は九浦の店番で手いっぱい。他を観察する余裕なしでした。でも、フリマは思いがけないものが売れていきます。いい人の所に納まつてうれいす。袋に入れて持ってもらった靴を2人が紛失。子どもスタンプクラブは、低学年がフリマでボランティアデビューしました。
- ▼新聞折り込みで紹介された写真集「ふるさと武蔵野」、九浦で購入しました。
- ▼将棋の駒だけ行方不明です。
- ▼カーテンをクリーニングしました。
- ▼六月24日午前、本宿小2年生が社会見学で九浦へ。黒猫ヤマトやブックスル土にも行つたそうです。
- ▼三遊亭橘也長束さんの落語学、上方落語立川雲水さん二人とも、聴き手が増えて来ました。日程は、ポスターで確かめられるかセンターにお問い合わせください。
- ▼平石彰人さんが五月から窓口担当で運営委員に加わりました。
- ▼九浦だよりのインタビュアーが見つかりました。次号をお楽しみに。



左大栗さん 右浅井さん